

2021年7月9日

各位

株式会社 SBI証券

SBI証券、株式委託手数料および「日計り信用」買方金利・貸株料の年率0%枠の引き下げのお知らせ
2021年7月19日(月)から、業界最低水準のアクティブプラン手数料の一層の引き下げを実施！
さらに、日計り信用で1回あたりの約定代金50万円以上の場合、買方金利・貸株料を年率0%に！

株式会社 SBI証券(本社:東京都港区、代表取締役社長:高村正人、以下「当社」)は、2021年7月19日(月)から、インターネットコースにおける株式委託手数料(アクティブプラン)を現物・信用取引ともに引き下げるとともに、一般信用取引「日計り信用」の買方金利・貸株料の改定を行い、1回あたりの約定代金50万円以上を年率0%とし、いずれも業界最低水準^{※1}の取引コストで提供することとしましたので、お知らせします^{※2}。

当社はこれまで「ネオ証券化(オンラインでの国内株式取引の手数料や現在投資家が負担している一部費用の無料化を図ること)」の実現に向けて、各種手数料の引き下げに積極的に取り組んできました。その取組みの一環として、現在、業界最低水準^{※1}の手数料で提供している「アクティブプラン」の一層の引き下げを実施します。さらに、一般信用取引で、当日中に新規建と返済を行うデイトレードに特化したサービス「日計り信用」の買方金利・貸株料を年率0%で利用できる条件を、これまでの1回あたりの約定代金100万円以上から「50万円以上」に引き下げ、短期的な売買の低コスト化を実現します。

このたびの株式委託手数料(アクティブプラン)および「日計り信用」の買方金利・貸株料の年率0%枠の引き下げにより、これまで以上に多くのお客さまに資産運用の選択肢の一つとして、当社のサービスをご活用いただけるものと期待しています。当社は今後も、「業界最低水準の手数料で業界最高水準のサービス」を実現するべく、魅力的な商品・サービスを拡充し、個人投資家の皆さまの資産形成を支援していきます。

※1 比較対象範囲は、主要ネット証券5社です。「主要ネット証券」とは、口座開設数上位5社のSBI証券、楽天証券、マネックス証券、松井証券、auカブコム証券(順不同)を指します(2021年7月9日(金)時点、当社調べ)。

※2 このたびの手数料引き下げはインターネットコースのお客さまが対象となります。

■現物取引 アクティブプラン/1日定額手数料(税込)

1日の約定代金	現行	改定後(2021/7/19(月)～)
100万円まで	0円	0円
200万円まで	1,278円	1,238円
300万円まで	1,718円	1,691円
以降100万円増加ごとに	440円ずつ増加	295円ずつ増加

※現行は、1日の約定代金「200万円超」は約定代金100万円増加ごとに「440円」ずつ増加。改定後は、1日の約定代金「300万円超」は約定代金100万円増加ごとに「295円」ずつ増加。

■信用取引 アクティブプラン/1日定額手数料(税込)

1日の約定代金	現行	改定後(2021/7/19(月)～)
100万円まで	0円	0円
200万円まで	964円	880円
300万円まで	1,404円	1,320円
以降100万円増加ごとに	440円ずつ増加	440円ずつ増加

■日計り信用(HYPER空売り銘柄含む)の取引コスト

	現行	改定後(2021/7/19(月)～)
取引手数料	0円	0円
現引・現渡手数料	0円	0円
買方金利(年率)	1.80%	1.80%
貸株料(年率)	1.80%	1.80%
買方金利・貸株料が年率0%になる 1回あたりの約定代金	100万円以上	50万円以上

※上記の他に、諸経費がかかります。また、「HYPER空売り」銘柄には、貸株料・諸経費のほかに、銘柄ごとに設定されたHYPER料がかかります。日計り取引で新規建を行った当日中に建玉が決済されなかった場合、翌日以降は約定金額にかかわらず買方金利1.80%(年率)、貸株料1.80%(年率)の支払いが発生しますのでご注意ください。また、インターネットコースのお客さまは、強制返済時にはコールセンター手数料(インターネットコースのお客さまの電話による注文の手数料)が適用されます。詳細は、当社WEBサイトをご確認ください。

<参考>主要ネット証券 5 社の手数料比較(1 日定額プラン)

■現物取引:1 日定額プラン(税込)

約定代金	SBI ^{※1} アクティブプラン (2021/7/19(月)~)	楽天 いちにち定 額コース	au カブコム ^{※2} 一日定額手数料	松井 ^{※3} ボックスレート 手数料	マネックス ^{※4} 1 日定額手数料 コース
50 万円まで	0 円	0 円	0 円	0 円	550 円
100 万円まで				1,100 円	
200 万円まで	1,238 円	2,200 円	2,200 円	2,200 円	2,750 円
300 万円まで	1,691 円	3,300 円	3,300 円	3,300 円	
以降 100 万円 増加ごとに	+295 円	+1,100 円	+1,100 円	+1,100 円 ^{※3}	+2,750 円 ^{※4}

■信用取引:1 日定額プラン(税込)

約定代金	SBI ^{※1} アクティブプラン (2021/7/19(月)~)	楽天 いちにち定 額コース	au カブコム ^{※2} 一日定額手数料	松井 ^{※3} ボックスレート 手数料	マネックス ^{※4} 1 日定額手数料 コース
50 万円まで	0 円	0 円	0 円	0 円	550 円
100 万円まで				1,100 円	
200 万円まで	880 円	2,200 円	2,200 円	2,200 円	2,750 円
300 万円まで	1,320 円	3,300 円	3,300 円	3,300 円	
以降 100 万円 増加ごとに	+440 円	+1,100 円	+1,100 円	+1,100 円 ^{※3}	+2,750 円 ^{※4}

2021 年 7 月 9 日(金)現在の各社 WEB サイトの公表情報と 2021 年 7 月 19 日(月)から適用される当社の新手数料料との比較です。

各社において若年層向けに一定年齢以下を手数料無料としている場合がありますが、本資料では比較対象外としています。

※1 当社の「アクティブプラン」では、現物取引、信用取引(制度信用)、信用取引(一般信用)の各取引において、約定代金合計額、手数料をそれぞれ別口として計算するため、各取引で 100 万円まで無料となり、最大 300 万円までの取引が無料となります。

※2 au カブコム証券は、2021 年 7 月 19 日(月)約定分から適用される新手数料料を記載しています。

※3 松井証券のボックスレート手数料は 1 億円超で 110,000 円(税込)が上限とされています。

※4 マネックス証券の 1 日定額プランの約定代金 100 万円超は、約定代金 300 万円ごとに 2,750 円(税込)が加算されます。

<金融商品取引法に係る表示>

商号等 株式会社 SBI 証券 金融商品取引業者

登録番号 関東財務局長(金商)第 44 号

加入協会 日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会、一般社団法人日本 STO 協会

<手数料等及びリスク情報について>

SBI証券の証券総合口座の口座開設料・管理料は無料です。

SBI証券で取り扱っている商品等へのご投資には、商品毎に所定の手数料や必要経費等をご負担いただく場合があります。また、各商品等は価格の変動等により損失が生じるおそれがあります(信用取引、先物・オプション取引、外国為替保証金取引、取引所CFD(くりっく株365)では差し入れた保証金・証拠金(元本)を上回る損失が生じるおそれがあります)。各商品等への投資に際してご負担いただく手数料等及びリスクは商品毎に異なりますので、詳細につきましては、SBI証券WEBサイトの当該商品等のページ、金融商品取引法に係る表示又は契約締結前交付書面等をご確認ください。
